

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺駅前プロジェクト	階数	地上15F
建設地	堺市堺区戎島町2丁目62番地	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、商業地域、防火地域	平均居住人員	864人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年6月 予定	評価の実施日	2013年1月7日
敷地面積	5,458 m ²	作成者	加納 賢太
建築面積	1,783 m ²	確認日	2013年1月7日
延床面積	16,393 m ²	確認者	美濃部 幸治



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	72%
③上記+②以外の	72%
④上記+	72%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

光音騒音	3.2
温熱環境	2.7
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	2.9
耐用性	3.0
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	4.0

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

建物の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.7
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	2.2
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	4.1
地域環境	2.9
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合	「緑地と調和を図る落ち着いた空間デザイン」	0
Q1 室内環境	室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を採用している。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	劣化対策等級3など、耐久性に優れた住空間を創出している。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	自主管理公園を設けるなどの、大規模な緑化計画を行っている。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	設備システムの高効率化を図っている。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない建材の採用を行っている。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	大規模な緑地空間によって、周辺への圧迫感を軽減している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺駅前プロジェクト新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区戎島町2丁62番地	1.2	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 16,392.53 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	3	
安全快適な暮らし	4	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減		評価項目	スコア	評価点
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.3	3
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.7		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	対象外		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	2.2		
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	4.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	4.0	4
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	4.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	